

## 経営方針

1. 的確な技術と信頼ある品質で地域社会に貢献する。
2. 顧客第一主義に徹し、顧客の満足度を重視する。
3. 社員のやる気を大切にし、社員満足を向上する。

## 環境方針

自然にやさしいものづくりで、豊かな地域環境を守る。

1. 環境関連の法律、規制、業界及び顧客の要求事項は、遵守するに止まらず、技術的・経済的に可能な範囲で、一層の地域環境保全に取り組む。
2. 当社が行う事業活動が環境に与える影響の中で、特に以下の項目について優先的に活動し、地域環境保全に取り組む。
  - 焼入設備における省エネルギー・省資源に努める
  - 産業廃棄物の発生の抑制を図ると共に再資源化に努める
  - 地球温暖化防止のため排気ガス量の削減に努める
  - オフィス活動における資源の節約及び有効リサイクルに努める
3. 当社の主業務である 焼入れ・表面改質による製品の強度や寿命の向上が、顧客の環境パフォーマンスの向上に大きく寄与することを自覚し、顧客に対して、常に最適な処理方法を提案し、最良の製品を提供することに努める。

## 品質方針

日本国内において、一流の技術を駆使し、お客様に感動を与える熱処理品質を提供し続ける。

1. 顧客満足を阻害する第一の要因である製品不適合の発生を徹底的に撲滅する。
2. 当社の QMS が、顧客に望まれる成果が得られるものとなり、ひいては当社の業務向上・地域社会への貢献に寄与するものとなるべく、継続的改善に努める。
3. 日本国内において一流の製品を顧客に提供し続けるため、社員は自己研鑽、技術の伝承、新たな挑戦に努める。
4. 社員のモチベーションおよび力量の向上が自発的に図れる風土とし、社員の一致団結の下、全ての問題を解決し、目標を達成する。

## 安全衛生方針

安全は全てに優先することを徹底し、安全で健康に働くことができる職場環境づくりに積極的に取り組む。

1. リスクアセスメントの手法を活用し、機械・設備の危険有害要因を認識し、本質安全化に向け改善を図る。また、新規の機械・設備の導入にあたっては、設計段階から本質安全化を目指す。
2. 安全衛生管理活動の推進を可能とするため、組織体制の整備、責任の所在を明確にする。
3. 全ての従業員に対して、安全衛生管理に必要なかつ十分な教育・訓練を実施する。
4. 従業員の健康確保に向けて作業環境管理を推進するとともに、心身の健康づくりについても積極的に取り組む。
5. 安全衛生管理法を遵守するとともに、安全衛生水準の向上を図る。
6. 本指針の実行にあたっては、従業員との協議を尊重し、継続的な安全衛生水準の向上を図る。

2019年 4月 17日

福山熱煉工業株式会社 代表取締役社長 河田 一実

Established in  
1965  
Japan Quality



福山熱煉工業株式会社